

第1回 9月2日(水)

【今後目指すべき地方大学の姿】
【関係団体より】

- ・フューチャー株式会社社長 金丸様
- ・国立大学協会

- ・ヤフー株式会社CSO 安宅様
- ・公立大学協会

第2回 9月25日(金)

【地方大学への期待】

- ・株式会社リクルートマーケティングパートナーズ リクルート進学総研所長 小林様
- ・内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション)付参事官 宮本様
- ・私立大学連盟
- ・私立大学協会

【関係団体より】

第3回(今回) 10月16日(金)

【各地での事例、グッドプラクティス①】

- ・前橋市長 山本様、大森委員(共愛学園前橋国際大学学長) ～地域連携プラットフォーム～
- ・山梨県立大学学長 清水様、山梨大学学長 島田様 ～大学等連携推進法人～
- ・弘前大学COI拠点長 中路様 ～革新的イノベーション創出プログラム(COI)～
- ・島根大学学長 服部様、丸山委員(島根県知事) ～地方大学・地域産業創生交付金～

第4回 11月5日(木)

【各地での事例、グッドプラクティス②】

- ・金沢工業大学(学長 大澤 敏 様)
- ・会津大学(宮崎委員(会津大学理事長兼学長))

【地方国立大学の定員増に向けた将来構想】

- ・滋賀大学(学長 位田 隆一 様)
- ・三重大学(西村委員(三重大学副学長(社会連携担当)、宇都宮大学特命学長補佐(地域イノベーション担当))

今回の論点

- ・ 特色を明確に打ち出す大学がある一方、多くの大学が没個性化している現状について、どのような打開策が考えられるか
- ・ 大学が地域で力を発揮することについて、どのような在り方が考えられるか(とりわけ、大学の地元地域において、連携先として有望な産業がない場合、大学がどのように地域で力を発揮し得るか)
- ・ 地方国立大学の特例的定員増を価値あるものとするためには、どのような方向性や要件が考えられるか 等

第5回 11月16日(月)

第6回 11月25日(水)

第7回(最終回(予定)) 12月2日(水)



以降、取りまとめに向けた議論